

柱1 地球温暖化・エネルギー対策 エネルギーを賢く使うとともに、気候変動に適応できるまちをつくる

重点1 行動やライフスタイルの変革に向けた普及啓発の推進

重点2 家電や住宅、建築物等の省エネ化促進

施策群1-1 エネルギーの効率的な利用 「エネルギー使用量を減らす」

目標 区内のエネルギー使用量を減らす

指標 「節電や節水など省エネルギーを心がけている」人を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期	
身近な省エネ行動の促進 重点1		国民運動（クールチョイス）の普及啓発やクールネット東京との連携 ・生活の場面や年齢層などターゲットを絞った啓発（新規） ・省エネ診断や研修会などクールネット東京との連携（新規） ・子どもへの働きかけで省エネ行動を習慣づけ		
		事業者と連携した省エネ行動の拡大 ・エネルギー使用量を把握し、削減を促すしくみの利用拡大（新規）		
		SNSを活用した省エネ行動の情報発信（新規）		
		地域課題の同時解決へつなげる取組みへの発展		
		大学等と連携した若年層向けの取組み		
		省エネキャンペーンの実施		
		エコドライブの啓発		
		旬の食べものや食材の地産地消の啓発（新規） 省エネガイドブック・パンフレットの作成と配布		
高効率な設備・機器への更新 重点2		省エネ設備・機器の情報提供 省エネ設備・機器への買い替え支援 補助制度利用者への調査による効果の把握（新規） 家庭用燃料電池（エネファーム）など高効率な設備・機器の導入促進		
		ノンフロン機器への転換促進 蓄電池、HEMS等の導入促進		
		区施設の設備・機器の計画的な更新		
		補助によらない普及のしくみの検討（新規）	○	
		CO ₂ 削減効果を踏まえた補助制度の見直し（新規）	○	
	建物の省エネ性能の向上 重点2		新築建物の省エネ性能向上のための対策の推進（新規） ・国の新たな省エネ基準適合	
			断熱性能の向上や設備・機器の更新による建物の省エネ対策の促進 遮熱塗装や二重窓の導入促進	
		住宅の省エネ性能表示制度のPR（新規）		
		新築、改築する区施設の省エネ化の推進（新規）		
		既存建物の改修を促すための誘導策の検討（新規） ・居間など利用頻度が高い場所に絞った初期投資の少ないミニエコ改修の促進 ・住宅展示場との連携による省エネ住宅の快適性を実感できる場づくり	○	
		まちづくりの機会をとらえたエネルギーの面的利用の推進（新規）	○	
低炭素な交通手段への転換 重点1		公共交通・自転車を優先的に利用した移動の促進		
		エコカーへの買い替え促進		
		自転車利用の環境整備		

施策群1-2 低炭素なエネルギーの拡大 「エネルギーをつくる」

目標 区内の再生可能エネルギー利用量を増やす

指標 区内の再生可能エネルギーの認定容量を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
太陽エネルギーの利用促進		太陽光発電、太陽熱利用システムの導入支援 そらつな制度の推進 ・あだち空とつながるプロジェクト（太陽光発電設置促進店舗登録制度）	
		区施設における太陽エネルギー利用機器の率先導入	
		新築時の太陽エネルギー導入を促進するしくみの検討（新規）	○
		太陽光発電や蓄電池等を利用した自立型街路灯導入の検討（新規）	○
低炭素エネルギー導入可能性の検討		技術の動向や先進事例等に関する情報収集	
		電力会社別のCO ₂ 排出係数など、低炭素なエネルギーを選択するための情報提供（新規）	
		区施設への多様なエネルギーの導入可能性の検討（新規） 東京都の動向を踏まえた水素エネルギー活用の検討（新規）	○ ○

施策群1-3 CO₂吸収量の増大と気候変動の影響への適応 「気候変動に備える」

目標 地球温暖化の影響の備え、対策を進める

指標 熱中症で搬送される患者数を減らす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
CO ₂ 吸収量を増やす取組みの推進		緑化基準に基づく緑化の推進 民間施設への緑化指導	
		区主催のイベントにおけるカーボン・オフセットの実施	
		新築する区施設での木材利用の推進（新規）	
		区民・事業者への木材利用の呼びかけ（新規）	○
気候変動の影響への適応		熱中症対策の推進 集中豪雨等の災害対策の推進	
		気候変動の影響予測の情報収集と影響への対応の啓発（新規）	
		極端な気象や夏の長期化等に対応した既存対策の強化（新規）	○
		中長期的な気候変動を考慮した住まいや暮らしなどライフスタイルの検討（新規）	○

柱2 循環型社会の構築

くらし方の工夫で、ごみを減らすとともに、資源が循環するまちをつくる

重点3 資源ロスを削減する取組みの推進

重点4 資源化の促進

重点5 災害廃棄物の対策強化

施策群2-1 廃棄物減量の推進 「リデュース」

目標 3Rの推進と分別の徹底により廃棄物の量を減らす

指標 1人1日あたりの家庭ごみ排出量を減らす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
日常的なごみ減量行動の 促進 重点3		リデュースに重点をおいた啓発（新規）	
		ごみの出し方や分別のわかりやすいPR	
		処理経費の発信等ごみ施策の「見える化」の強化（新規）	
		ごみ出しアプリなど情報提供の多言語化推進	
		多様化するライフスタイルに合わせた効果的な情報提供（新規）	○
資源ロスの削減 重点3		食品や資源になる紙類等の資源ロス削減（新規）	
		食品ロス問題の啓発（新規）	
		外食産業・団体等との連携によるフードバンクの活用（新規）	○
		関係機関との連携による啓発イベントの検討（新規）	○

施策群2-2 持続可能な資源利用への転換 「リユース、リサイクル」

目標 資源の循環利用を推進する

指標 資源化率を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
身近なリユースを促すし くみづくり		イベント等におけるリユース食器の促進（新規）	
		Rのお店の情報提供と連携強化	
		事業者等との連携による再利用を促すしくみの検討（新規）	○
資源化品目の拡充とリサ イクルを促すしくみづくり 重点4		集団回収の推進	
		資源ごみ買取市の拡充	
		布団の資源化の検討（新規）	
		新たな品目についての資源化の検討（新規）	○
		事業者から排出される雑紙等の資源回収と有効利用の検討（新規）	○
水の循環の推進		水の大切さの啓発	
		水をテーマにした展示や講演会などの実施	
		節水の啓発と雨水・中水の利用促進	
		地下水、湧水の現状把握と保全	
		水害や渇水への対策の推進	

施策群2-3 廃棄物の適正処理 「ごみの適正処理」

目標 環境負荷の軽減と生活環境の保全に向け、廃棄物を適正に処理する

指標 区内のごみ量（区の収集ごみ量+事業系の持込みごみ量）を減らす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
排出ルール周知徹底と ごみ集積所の美化		ふれあい指導による排出指導の強化	
		資源持去り対策の強化	
		集積所の美化対策の推進	
		し尿の適正処理の推進	
		不適正な排出をされない集積所美化対策の推進（新規）	○
事業系廃棄物の処理責任 の徹底と適正処理の向上		正しい廃棄物の処理方法の啓発及び排出指導	
		事業系有料ごみ処理券の貼付指導（新規）	
		廃棄物管理責任者講習会の実施	
		優良排出事業者への感謝状の贈呈	
		区収集基準非該当事業者の区収集から許可業者への切り替え指導（新規）	
		排出事業者と処理事業者との連携による適正処理向上のしくみの検討（新規）	○
社会状況の変化に即した 適正処理のしくみづくり		事業系有料ごみ処理券貼付率100%に向けた適正処理のしくみの検討（新規）	○
		効率的な収集運搬体制の確立（新規）	
		新たな清掃事業運営体制の検討（新規）	
		家庭ごみの有料化についての検討	○
災害廃棄物の対策強化 重点5		高齢者や障がい者を考慮したごみ収集のしくみの検討（新規）	○
		災害廃棄物処理計画の策定（新規）	
		特別区災害廃棄物の共同処理の検討（新規）	○
		事業者や他自治体と連携した共同処理のしくみの検討（新規）	○

柱3 安全安心で快適なくらしの確保

公害等を防止し、より健康で快適な生活環境の維持、向上をはかる

重点6 不法投棄対策の推進

重点7 ごみ屋敷対策の推進

施策群3-1 生活環境の保全と公害対策の推進 「安全安心に暮らせる生活環境を確保する」

目標 公害対策を推進し、公害苦情の相談件数を減らす

指標 公害苦情の相談件数を減らす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
工場、事業場等への公害 規制指導		工場・指定作業場などの認可等における公害防止推進	
		大気汚染の防止	
		水質汚濁の防止	
		土壌・地下水対策の推進	
		騒音・振動の防止	
		悪臭の防止	
		地盤沈下の防止	
		有害化学物質の適正管理制度による排出量抑制の推進	
		アスベスト飛散防止対策の推進	
		自動車排気ガス対策の推進	
		光化学スモッグ対策の充実	
		ダイオキシン類対策の推進	
		河川水質浄化対策の推進	
		自動車騒音対策の推進	
	環境アセスメント		
大気、水質、騒音等の定 期的な調査		大気汚染の調査	
		河川水質の調査	
		自動車騒音・道路振動の調査	
		空間放射線量の調査	
		各調査結果の情報提供	
公害苦情の相談への対応		公害苦情の相談受付の充実	
		公害防止支援の推進	
土地・建物の適正な管理 の推進 重点6 重点7		ごみ屋敷等対策の推進	
		不法投棄対策の推進	

施策群3-2 快適で美しいまちづくり 「美しい生活環境をつくる」

目標 まちの美化を促進する

指標 地域で自主的に美化活動をしている団体数を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
安全、快適を実現する計 画的なまちづくりの推進		地区環境整備計画に基づく地域特性を生かした地区まちづくりの推進	
		区民のまちづくり意識を高め、区民主体のまちづくりの推進	
		地区まちづくり組織の活動支援	
		建て替え時のルール適合の誘導による良好な居住環境づくりの展開	
		開発諸制度を活用した計画的な都市基盤整備の推進	
		建築確認制度に基づき、建築物の建築基準関係法令等への適合を審査	
		建築紛争予防条例に基づき、建築計画に伴う日照障害等の意見要望に関して事業者等を指導	
		環境整備基準及びワンルーム条例による民間事業者への指導	
		老朽危険家屋の所有者に対する適正な維持管理の指導（新規）	
美しいまちの創出と維持		無接道家屋の建替え誘導（新規）	
		ビューティフルウィンドウズ運動の推進	
		地域の美化活動の活性化と拡大	
		規制誘導を通じた景観形成の推進	
		景観資源を活かした景観形成の推進	

柱4 自然環境・生物多様性の保全 「ひと」と自然が相互に関わっていることを認識し、多様な生物と共生できるまちをつくる

重点8 公園を活用した取組みの推進

重点9 生物多様性の「実感を伴う理解」促進

施策群4-1 自然や生物とふれあう機会の提供 「知る・ふれあう」

目標 自然体験や生物とふれあう機会の提供数を増やす

指標 区民が参加できる自然体験や生物とふれあう機会を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
自然や生物への関心を高める取組みの推進		身近な生物の情報提供	
		魚類や野鳥の調査結果の公表	
		学校における緑のカーテンの実施	
		絶滅危惧種や外来種、貴重な自然に関する情報提供（新規）	
自然体験や生物とふれあう機会の充実 重点8		生物園、都市農業公園等における講座や自然観察、体験事業の実施	
		川や水辺での自然観察、体験事業の実施	
		友好都市等と連携したエコツアーや自然体験事業の実施（新規）	
		営農継続が難しい農地を区民農園や体験型農園として活用	
		自然や生物とふれあうことができる場の情報提供 ・動物園、植物園、博物館など	

施策群4-2 生物多様性への理解と取組みの推進 「学ぶ・取り組む」

目標 生物多様性に対する認識を高める

指標 生物調査の参加者、あだち自然ガイド投稿編の投稿者数を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
生物多様性に対する理解の促進 重点8 重点9		桑袋ビオトープ公園など生物多様性にふれることができる場の活用	
		生物多様性保全に関するPRの推進（新規） ・生物多様性キャンペーン、特別展示やイベントの開催 ・区の生物・自然のシンボルとなるものの選定 ・パネル展示や生物をテーマにした講演会の実施 ・パンフレットやハンドブックの作成と配布	
		小中学生向けの情報発信（新規） ・環境学習スタートブックの改定、子ども向けパンフレットの作成など	
区内の身近な生物の調査と生息環境の保全 重点9		身近なみどりの保全と創出 ・庭やベランダの鉢植え、緑のカーテンなど	
		魚類調査の実施と結果の公表	
		野鳥モニターによる野鳥調査の実施と結果の公表	
		専門家と連携した区民参加型生物調査の実施（新規）	○
		子どもを対象とした体験学習を兼ねた生物調査（新規）	○
	大学、研究機関等との連携による調査結果の分析と活用（新規）	○	

施策群4-3 多様な生きものが暮らす自然環境の保全と創出 「守る・創る」

目標 地域特性を生かし、多様な生物が生息する環境をつくる

指標 生物多様性の保全に配慮した公園の数を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
緑地、樹木、農地、河川等の自然環境の保全		身近なみどりの保全	
		保存樹林、特別緑地保全地域の指定	
		農地の保全及び適切な維持管理の促進	
		関係機関との連携による河川環境の保全と活用	
生物多様性を考慮した緑化や公園等の整備と維持管理 重点9		緑化基準に基づく緑化の推進	
		身近な緑の創出	
		民間施設への緑化指導	
		地区計画による公園や緑の確保	
		公園の維持管理における生物多様性の配慮（新規）	
		公園に生息する生物のわかりやすい見せ方の工夫（新規）	
	区民参加型の公園づくり（新規）	○	

柱5 学びと行動のしくみづくり

すべての「ひと」が環境について共に学び、行動するしくみをつくる

重点10 子どもたちへの環境学習の推進

重点11 環境を学ぶ施設やメニューのさらなる拡大

重点12 自発的な実践を促すしくみづくりと人材育成の展開

施策群5-1 環境情報の発信と環境意識の向上 「知る」

目標 環境について知る機会を提供し、環境への意識を高める

指標 SNSなどさまざまな手法による情報発信回数を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
環境に関する情報、環境配慮行動の発信		環境情報の収集、整理と使いやすい形での提供 ・環境への興味を持たせ、関心を高めるための情報の提供 ・具体的な行動を促す情報提供 ・データや科学的知見などの情報提供	
		環境活動に取り組む団体等の情報提供	
		SNSを活用したタイムリーな情報発信（新規） ・季節や場面に応じた具体的な行動の発信	
環境への意識を高める場や機会の提供 重点11		生物園やリサイクルセンター等環境を考えるきっかけとなる場の利用拡大	
		拠点となる施設が提供するプログラムの充実	
		環境イベントやキャンペーンの展開 ・省エネキャンペーンの実施 ・資源ロス啓発イベントの検討（新規） ・イベント等におけるリユース食器の促進（新規）	
		公共施設での展示、PRの実施 ・水をテーマにした展示や講演会などの実施 ・生物多様性保全に関するPRの推進（新規）	
		パンフレットやハンドブック等の作成と配布による環境意識の醸成	

施策群5-2 環境学習の推進と人材育成 「学ぶ」

目標 環境を学ぶ機会を充実し、「ひと」を育てる

指標 環境学習のプログラム数を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
幼児向け環境教育の推進と体験の機会の提供 重点10 重点11		保護者を巻き込んだ幼児向け環境学習の推進	
		親子で参加できる自然体験イベントの実施 ・生物園、都市農業公園等における講座や自然観察、体験事業 ・川や水辺での自然観察、体験学習の実施 ・友好都市等と連携したエコツアーや自然体験	
		保育園等で実施できる環境学習プログラムの提供（新規） 子どもを対象とした体験学習を兼ねた生物調査（新規）	○
小中学生向け環境学習の推進 重点10 重点11		環境学習ツールの作成と配布 ・環境スタートブックなど	
		学校における緑のカーテンの実施	
		小中学生が自ら取り組むプログラムの実施 ・夏休み子どもエコプロジェクトなど	
		学校外で自然体験や学習に取り組む機会の提供（新規） ・生物園、都市農業公園等における講座や自然観察、体験事業 ・川や水辺での自然観察、体験学習の実施 ・友好都市等と連携したエコツアーや自然体験	
		環境学習ツール活用のための教員向け研修会の実施（新規）	○
		地域団体等が実施する子ども向け環境学習の支援（新規） 子どもを対象とした体験学習を兼ねた生物調査（新規）	○ ○
大人向け環境学習の推進と人材の育成 重点11 重点12		大人向け講座等の実施 ・生物園、都市農業公園等における講座や自然観察、体験事業	
		ミニ講演会や見学会などの機会提供	
		リーダーを活用した出前講座や取組み発表会の開催	
		目的、役割を明確化し、各分野で活動している人材をリーダーとして活用 新たなリーダーの育成（新規）	
		入門、中級、上級など段階に応じた学習機会の提供（新規）	
		5分程度のワンポイント環境講座プログラムの提供（新規） ・環境以外のさまざまな講座の中で活用し、環境行動のきっかけとする。	

施策群5 - 3 環境保全活動の拡大 「広げる」

目標 自主的に環境配慮行動に取り組む人を増やし、広げていく
 指標 区民・事業者と連携して区が実施した環境保全事業を増やす

施策	重点 関連	取組み内容	中長期
環境に配慮した行動を促 すしくみづくり 重点11 重点12		身近な環境行動に取り組むしくみの強化 ・資源ごみ買取市の拡充 ・地域の美化活動の活性化と拡大	
		環境活動に取り組む団体等の情報提供 環境基金助成による活動支援 ・先導的な研究活動、地域での実践活動など	
		事業者や研究機関と連携した取組みの推進 ・事業者と連携した省エネ行動の拡大 ・そらつな制度の推進 ・外食産業・団体等との連携によるフードバンクの活用（新規） ・Rのお店の情報提供と連携強化	
		環境に配慮した活動を発表する場や表彰制度の検討（新規） ・優良排出事業者への感謝状の贈呈	
		環境行動の具体的な効果の情報提供（新規） 補助制度利用者への調査による効果の把握（新規）	○
		無理なく継続できるしくみの検討（新規）	○
環境保全活動のネット ワークづくり 重点12		エコ活動ネットワーク足立（EANA）の活性化	
		環境保全活動に取り組む事業者、団体等の情報収集と活用 事業者、団体のデータベース化など	
		区の事業における事業者や研究機関との連携推進	
		子ども、地域、事業者などの取組み発表の機会の提供（新規）	○
		各拠点施設の合同活動報告会の開催（新規）	○
	各主体をコーディネートする人材の育成（新規）	○	